

広報 天王

発行・秋田県天王町役場 TEL (天王) 1. 42. 135
編集・企画室 印刷・一日市印刷所 TEL (018875) 2038

町のうごき

本籍数	4,376
本籍人口	14,626
世帯数	3,009
住民登録人口	13,718
内 男女	6,598 7,120

10月1日現在



順調に進む工事

— 天王小改築工事 —

地域住民の期待を受けて、7月10日から取りかかっている天王小校舎全面改築第1期工事は、鉄筋コンクリート工事が終わり、

工事進行状況は、10月現在で45パーセント。来年3月20日完成を目標にいま盛んに防水工事、給排水、暖房工事などが並行して行なわれており、順調に工事が進んでいます。(10月16日撮影)

▲稲の脱穀に精を出す農家の人(中羽立て)



「出来秋―農家では、取り入れや米の出荷作業に忙しい収穫の毎日。また一番うれしい時期でもある。

一割減反だ、作付け転換だとあわただしく過した半年余り。それでも豊作を願いながら田植え、草取りとノラ仕事に励んできたかいあって今年も豊作。いほを見つめる。

まままでの苦勞も笑顔に変わる。澄みきった青い空に黄金色の稲を脱穀する手にも、自然に力がある。

だが、農家の人は生産調整の話になると、笑顔のうちにも、「来年はナントナルベナ」とチヨッピリ不安気に減反した田んぼを見つめる。

▼▼ 笑顔の収穫 ▲▲



ニ田 児童館 完成

七月二十五日から、急ピッチで工事が進められていたニ田児童館が十月十五日に完成。

この児童館は、木造平家建てで延べ面積は百十七・七二平方メートル。総工費は二百四十八万円。このうち県補助のほか地域住民の理解ある協力で行われたものです。

これからは、子どもたちの健全な遊び場として利用され、元気にスタスクと伸びゆくことでしょう。

▲完成したニ田児童館

秋季 火災予防運動週間

十一月十五日～二十一日

秋の「火災予防運動週間」が全町にわたって、十一月十五日(日)から二十一日(土)まで行なわれます。

これからは、もっとも火災が発生しやすい、大火になりやすいシーズンです。また、年末にかけては、火の注意事項に心がけて、次の注意事項には特に心を配るようしてください。

◎たばこの投げ捨てと寝たばこの防止
たばこを完全に消してから灰皿に捨てること

天王チームが優勝

全町野球大会

町体育協会では、恒例の全町野球大会を十月十日の体育の日(天王中グラウンド(二会場))を会場に、第八回目の大会を行なった。

参加チームは、部落チーム六職場チーム四、それに天王中と合わせて十一チームが参加、一回戦から決勝戦まで好ゲームの連続。いままでのクダイコンギリバッテリーの野手でのクボロリはほとんど見られず、各チームとも一段と技術が向上したことがうかがわれた。

試合は、一回戦の帝国ヒューム管―北日本自動車学校(A会場)から始まり、試合展開が予想以上に早く、天王チーム―江川チームの決勝戦は予定より一時間早い午後四時に試合終了。天王チームが栄冠を勝ちえた。成績は次のとおり。

優勝 天王チーム 準優勝 江川チーム 三位 天王曲町、天王中。

じゅうぶん離れているか。
二、煙突が壁を通るときは、必ずメガネ石を使うこと
三、煙突の先は、屋根からじゅうぶん離すことが大切で、特にカヤ屋根等は火の粉で火災になりやすいので危険です。
◎プロパンガス器具の正しい使い方
使用後または就寝前には、必ずガス器具の元栓を締めるようにすること
◎暖房器具の正しい取り扱い
ガス、石油ストーブおよび電気こたつ等の取り扱いには、家族みんなが知っておくこと
煙突の取り付けに注意すること
一、煙突と壁や天井との間は

就寝する前、または外出のと
◎一般事項
牛坂分館(坂田民二分館長)では、去る十月十一日、分館広場で親子運動会を実施し、秋晴れの一日を部落あげて楽しんだ。この運動会は、牛坂に分館組織ができてはじめて行なわれた事業。



みんなでなくそう 交通事故!

第二次世界大戦が終わり、平和がやってきた。だが、また新しい戦争が生まれた。――終わらないうち戦争――ともいわれている交通事故戦争だ。
交通事故の悲しいニュースは、毎日のように報道されている。なげ、事故がおこるのだろうか。ひとりひとりが正しい交通ルールを守ったら、悲惨な事故の繰りかえしはないだろう。
運転者のみなさん、歩行者のみなさん、交通事故ゼロをめざして正しい交通ルールを守りましょう。
▲クロウニングゲームで正しい歩行の練習をする園児たち(天王保育所で)

牛坂で楽しい親子運動会

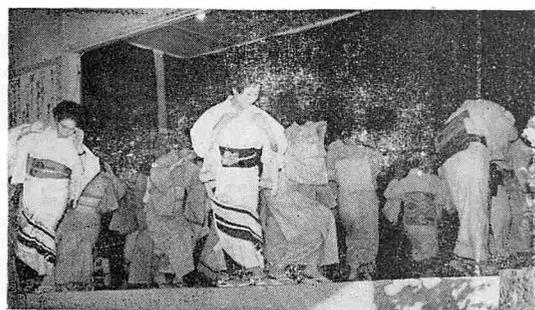
親子リレーや夫婦リレーに家族ぐるみのなごやかな応援合戦がくりひろげられた。
牛坂分館が住民の拠出金と町からの補助金で完工したのが九月六日。いままでは、集会所がないので、いろいろな集まりは各家の持ちまわりになっていた。分館ができたことによってその悩みが解消された部落の人々は大よろこび。
これを機点にして「誰れでもが住んでみたくなるような部落をつくり」「生まれてきてよかったと思うような生活づくり」のための活動を意欲的にすすめるようとしている。

交通安全アチ完成
天王町交通安全協会大崎支部(三浦了四郎支部長)では、安全アチの建設をすすめていたが、九月四日に完工した。
この安全アチは、部落民みんなのねがいを結果してつくろうということ、毎戸から浄財をもちよってつくったもの。
完工式には町交対協、安全協会の関係者や支部の役員、部落内の各種団体代表者が多数出席して、交通事故のない町をつくるための祈願を行なった。
同支部では、これを契機にして安全思想の普及徹底を意気こんでいる。

海上保安学校 大学の学生募集

第二管区海上保安部では、昭和四十五年度の学生を募集しております。採用試験要綱は次のとおりです。
一、受験資格
昭和二十二年四月二日(海上保安大学校)学生は昭和二十五年

四月二日)以降に生まれた男子で、次の一つに該当する者
①高校卒業者または昭和四十六年三月までに卒業見込みの者
②高等専門学校の第三学年終了者または昭和四十六年三月終了見込みの者
二、申込受付期間
昭和四十五年十一月二十五日から十二月十日まで



芸術の秋

追分分館(中田兼太郎分館長)では、今年度最後の行事として十月十八日、追分小学校で第四回地域町民文化祭を行なった。展示室には、手芸、書画、写真、生花などの作品百二十点が展示され、それに幼稚園児や地域単位の踊り、歌などの芸能発表、さらに敬愛高校民謡グループも特別参加し、午後四時までは多彩な行事にぎわった。参観者も年々増え、約五百人が集まり、芸術の秋にふさわしい有意義な一日を過ごした。

ただいま会員募集中
県出かせぎ互助会
町でただいま受け付け中です。出かせぎされるみなさんに働きよい職場、るす家族との連絡

など、加入するといろいろな特典があります。家族のみなさんや、他の出かせぎされる方々とよく話し合せて、出かせぎされる方はぜひ加入してください。現在働きに行っている方でも加入でき、会費は年間二百円で申し込み希望の方、詳しいことを知りたい方は役場民生係まで。

伸びゆく国民年金



国民年金はみんなの年金です
 現在、サラリーマンの人たちは、厚生年金や各種の共済組合へ加入しています。会社や工場、役所等をやめたときはこの国民年金に加入することになります。

国民年金は、私たちの老後の生活を守ってくれます。ケガをして働けなくなったときや一家の働き手が死亡したときにも、その後の生活を守ってくれます。国民年金では、他の公的年金制度に加入していない二十歳から五十九歳までの人を、その対象としています。

他の年金制度のように、職場ごとに加入する仕組みがないので、加入するときは役場へ加入届けをすることになります。加入すると保険料をかけなければなりません。保険料は一律に月額四百五十円です。他に所得比例制(三百五十円)を合わせて八百円をかけることもできます。

「土天」
 追分西 渡部 六愁
 木洩れ日に肌あたたためてあけび熟れ
 あけび憂ひげぼほるる光りあり
 垣間見し軍鶏の背艶に秋猛る花芒わけ入り幼き日の記憶
 茸狩りの一団抜けて森静かぐいと引く鳴子稲熟る視野の限り
 秋灯下よちよち歩きをの尻をなかに
 豊作の酒より抜けて丸木橋

国民年金には、加入者が経済的に保険料をかけられないような場合には、これを免除する制度があります。

保険料をかけられないからといって、そのまま滞納している年金がもらえなくなり、余裕ができたときに(十年以内)納めるようにすると高い年金が受けられます。

魅力ある年金給付
 国民年金の給付は、老齢年金、通算老齢年金、障害年金、母子年金、準母子年金、遺児年金、寡婦年金の七つの年金と死亡一時金があります。国民年金に加入していれば、万一事故が起きたときにも、この年金のうち、

ひとつが受けられます。年金額は、今までに数回大幅に引き上げられており、老齢年金では、夫婦で二万円の年金が障害年金では十二万円が実現しています。

有利な国庫負担
 国民年金の有利な点は、いくつもありますが、そのひとつとして国が大幅な財政援助をしていることです。つまり、加入者が保険料を納めますと、国がその五十%を援助してこれを積み立てて、その運用利息とともに、すべて支給される年金の財源としていることとで、給付以外の国民年金事業に要する経費は、別に国で全額負担しています。

また、常に物価や生活水準に合わせて年金額を改定していくことになっており、これも利点のひとつです。

のひとつです。七十年代は年金時代。現在、年金を受けている人は障害年金四万人、母子年金十一万人、遺児年金七千人となっています。

老齢年金は、制度発足当時、高齢に達していた人たちについて、受給に必要な期間が十年とされていたので、来年五月から支給が始まります。十年納付して年金を受ける人たちは約百万人です。また、五年保険料を納めて年金を受けるいわゆる五年年金の人は約七十五万人です。このように、わが国でも年金時代が到来しました。これからの生活は、年金なしでは考えられません。

制度が発足して十年で、このように多くの年金受給者がでる国民年金は、なくてはならない年金制度になっています。あなたも、この国民年金に加入し、将来に備えましょう!!

狩猟による

人身事故をなくそう

十一月一日は狩猟解禁日

十一月一日から、いよいよハンター待望の本格的な狩猟解禁期にはいりますが、最近のガンブームを反映して、法令の順守や危害予防についての関心が薄いためと見られる事故が相次いでいます。

そのため、狩猟中はもちろん銃の手中れや保管中にもハンターの細心の注意が必要です。そこで、銃を取り扱う際には次のことがらによく注意し、事故のない楽しい狩猟をするよう心がけましょう。

- ▼事前に法令や銃の取り扱いについての知識をよく身につけておく。
- ▼銃とタマ、火薬類を別々にして、カギのかかるところへ厳

重に保管する。

- ▼銃を手にしたら、まず最初にタマがこめられていないかどうかよく確かめる。
- ▼銃の手中れをするときは、弾倉にタマのないことを確かめてから行ない、人を近づけない。
- ▼銃口を人に向けたり、他人に銃をさわらせないようにする。また、撃つとき以外は、引き金を指を入れない。
- ▼銃を持ち運びするときは、必ずタマを抜き、ケース等に入れる。
- ▼発射するときは、落ちついて獲物であることをよく確かめてから発射する。

予防注射

◎ジフテリア、百日セキ、破傷風混合、単独ジフテリアの三回目。

【対象】①昭和四十五年一月一日から同年六月三十日までの出生者。②前期未了者。③追加免疫(一年以上経過した者)。

④明年小、中学校へ入学する者

【日程】▼追分小学校 十一月十六日、▼出戸小学校 十一月十七日、▼役場 十一月十八日、▼東湖小学校 十一月十九日。

◎生ワクチン(小児マヒ)

【対象】①昭和四十五年二月一日から同年七月三十一日までの出生者(新規)、②昭和四十四年八月一日から四十五年一月三十一日までの出生者(第二期) ③前期未了者(昭和四十三年八月一日以降の出生者で第二回目が終わっていない者)

【日程】▼追分小学校 十一月二十四日、▼出戸小学校 十一月二十五日、▼役場 十一月二十六日、▼東湖小学校 十一月二十七日。

※注射の受け付け時間は、各日も午後一時から二時までです。また、注射料は全額町負担です。なお、対象者家庭に配布されている問診票に記入のうえ母子手帳とあわせて当日持参してください。

慶弔だより

(九月中)

誕生おめでとう

長沼 加藤孝志

天王 吉沢明子

二田 小柳繁春

長沼 堀道子

長沼 三男直行

上出戸 小玉金之助

長沼 丸谷明樹要

ハラヘ 児玉文雄

追分 斎藤功喜

追分西 佐々木実

ハラヘ 越後勝三郎

下出戸 加賀谷久悟

二田 長間益美

上沖中谷地 下間直人

天王 鈴木英雄

天王 鈴木千代美

長沼 鈴木千代美

羽立 安田民雄
 二人の前途を祝福します

追分町 伊藤孝子
 追分町 進藤孝子

奈良町 岸富美子
 奈良町 富美子

二田 石橋百合子
 二田 石橋百合子

秋田 川本久子
 秋田 川本久子

高田 浦野三男
 高田 浦野三男

浦田 三浦幸一
 浦田 三浦幸一

青森 福井幸子
 青森 福井幸子

追分 細井孝夫
 追分 細井孝夫

秋田 井田幸子
 秋田 井田幸子

江川 加藤孝子
 江川 加藤孝子

長沼 船橋敬子
 長沼 船橋敬子

秋田 伊藤孝子
 秋田 伊藤孝子

長沼 船橋敬子
 長沼 船橋敬子

下出戸 菅原孝子
 下出戸 菅原孝子

湯沢 菅原孝子
 湯沢 菅原孝子

塩川 菅原孝子
 塩川 菅原孝子

盛岡 菅原孝子
 盛岡 菅原孝子

天川 菅原孝子
 天川 菅原孝子

いま、町公民館では、土曜日の午後、日曜、祭日を除いて毎日、本を貸し出しています。みんなで「三十分館読書運動」に参加しましょう。